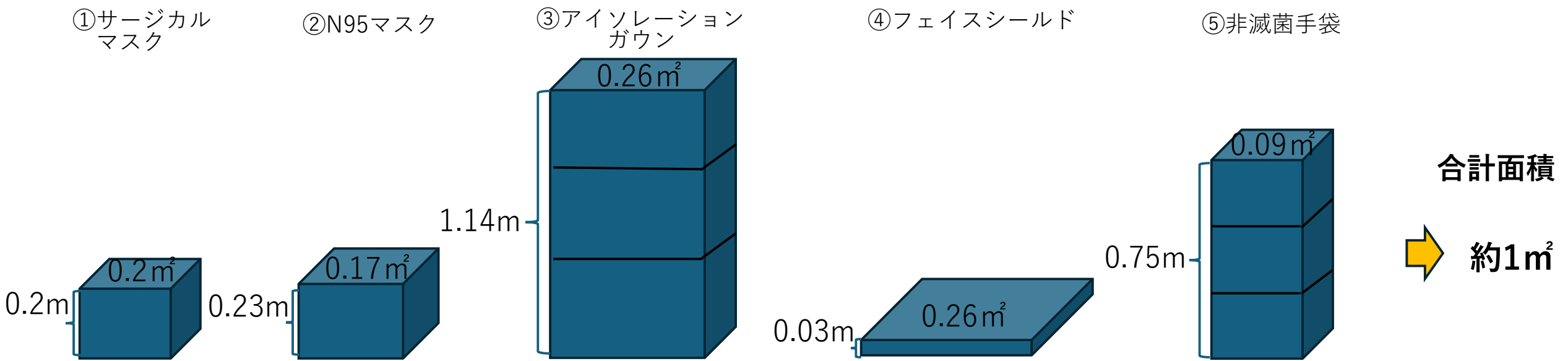


【参考】 個人防護具保管施設の必要面積の算出について

例： 無床診療所における 1診療所当たりの**個人防護具(PPE)2ヶ月分の想定消費量**（出典：感染症法に基づく「医療措置協定」締結等のガイドライン）
[▶①サージカルマスク674枚、②N95マスク55枚、③アイソレーションガウン149枚、④フェイスシールド98枚、⑤非滅菌手袋2,332枚]
を備蓄する場合に対応する必要面積

PPEの種類		①サージカルマスク	②N95マスク	③アイソレーション ガウン	④フェイスシールド	⑤非滅菌手袋
備蓄予定枚数		674枚	55枚	149枚	98枚	2,332枚
県で保有している PPEの段ボール箱 サイズを もとに計算した場 合	箱数	1箱	1箱	3箱	1箱	3箱
	1箱当たりの枚数	1,000枚	160枚	50枚	100枚	1,000枚
	1箱当たりの面積	50cm×40cm =0.2㎡	54cm×30cm =0.17㎡	66cm×39cm =0.26㎡	65cm×40cm =0.26㎡	32cm×26cm =0.09㎡
	1箱当たりの高さ	0.2m	0.23m	0.38m	0.03m	0.25m



※各機関で協定締結するPPEの備蓄予定枚数と各機関で実際に使用しているPPEの箱サイズから、必要面積を算出ください。
※段ボールは全て平置きするのではなく、管理可能な高さまでは積み上げて保管する想定で計算ください。